平成28年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年８月６日

上場会社名　ウライ株式会社　上場取引所　東
コード番号　2658　ＵＲＬ　http://www.urai.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）森田　亮
問合せ先責任者　（役職名）取締役総務統括本部長兼経理部長　（氏名）森　和樹　ＴＥＬ　075-361-0330
四半期報告書提出予定日　平成27年８月12日　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成28年３月期第１四半期の連結業績（平成27年４月１日～平成27年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年３月期第１四半期	2,035	△7.5	△113	－	△106	－	△85	－
27年３月期第１四半期	2,201	0.1	△69	－	△67	－	△69	－

（注）包括利益　28年３月期第１四半期　△19百万円（－%）　27年３月期第１四半期　△56百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年３月期第１四半期	△7.98	－
27年３月期第１四半期	△6.49	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年３月期第１四半期	9,932	5,370	54.1	500.71
27年３月期	9,602	5,422	56.5	505.52

（参考）自己資本　28年３月期第１四半期　5,370百万円　27年３月期　5,422百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年３月期	－	0.00	－	3.00	3.00
28年３月期	－				
28年３月期（予想）		0.00	－	3.00	3.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成28年３月期の連結業績予想（平成27年４月１日～平成28年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	4,700	1.4	0	－	0	－	0	－	－
通期	9,500	2.6	60	－	60	－	50	－	4.66

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無

新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　有

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（注）詳細は、添付資料３ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年３月期１Ｑ	11,000,000株	27年３月期	11,000,000株
②　期末自己株式数	28年３月期１Ｑ	273,264株	27年３月期	272,698株
③　期中平均株式数（四半期累計）	28年３月期１Ｑ	10,727,029株	27年３月期１Ｑ	10,729,692株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の発表時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続きは終了しておりますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外となっております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 8
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策により円安・株高が続き、景気は緩やかな回復傾向が見られるものの、一方で個人消費については、円安等による物価上昇の影響もあり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの属する和装業界におきましても、市場縮小傾向にやや下げ止まり感はあるものの、引き続き厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは、事業部門間の取扱商品の相乗効果による販売の強化や積極的な新ブランド等の商品開発、販売チャンネルの拡充を図るとともに、販売促進企画の提案や催事展開の効率化、固定費の削減など営業効率の改善に努めてまいりました。

結果といたしまして、当第１四半期連結累計期間の売上高は2,035百万円と前年同期比166百万円（7.5％）の減少、営業損失は113百万円（前年同期は69百万円の営業損失）、経常損失は106百万円（前年同期は67百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は85百万円（前年同期は69百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① きもの事業

きもの事業におきましては、消費低迷の影響から厳しい状況で推移いたしました。このような状況の下、当事業では、消費者の方への商品提案に心がけた「和」の文化を活かしたブランド商品や、タレントのローラを起用した振袖ブランド「ＲＯＬＡ」等の他、新たに世界的有名ブランドの「ＭＩＣＨＩＫＯ　ＬＯＮＤＯＮ」のブランドを展開、また、リーズナブルな商品の展開も行うとともに、小売店頭活性化への販売促進企画の提案や得意先催事への応援強化等積極的な営業活動の展開と事業効率の改善に努めてまいりました。結果といたしまして、売上高は1,371百万円と前年同期比83百万円（5.7％）の減少、セグメント損益におきましては68百万円のセグメント損失（前年同期は43百万円のセグメント損失）となりました。

② ジュエリー事業

宝石業界におきましては、引き続き厳しい状況で推移いたしました。このような状況の下、当事業では、主力ブランドであるスペインの「カレラ イ カレラ」の展開、また、ダイヤ及び色石等素材商品につきましてはファッション性と価格競争力の強化を図るとともに、得意先催事に対する積極的な販売促進企画の提案、在庫の縮減等事業効率の改善に努めてまいりました。結果といたしまして、売上高は299百万円と前年同期比12百万円（4.0％）の減少、セグメント利益におきましては１百万円と前年同期比０百万円（32.4％）の減少となりました。

③ ファッション事業

毛皮・レザー等の重衣料商品全般は、カジュアル化傾向による単価の下落等により厳しい状況で推移いたしました。このような状況の下、当事業では、季節変動の影響を受けにくいオストリッチやクロコダイル等、爬虫類素材の高級ハンドバッグの拡販に努めるとともに、商品管理の徹底や催事効率の改善等、事業効率の向上に努力してまいりました。結果といたしまして、売上高は364百万円と前年同期比69百万円（16.1％）の減少、セグメント損益におきましては８百万円のセグメント損失（前年同期は15百万円のセグメント利益）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第１四半期連結会計期間末における総資産は9,932百万円となり前連結会計年度末に比べ329百万円の増加となりました。

（資産）

流動資産は6,440百万円となり、前連結会計年度末に比べ272百万円の増加となりました。主な要因は商品及び製品が425百万円の増加に対し、受取手形及び売掛金が228百万円減少したことによります。

固定資産は3,491百万円となり、前連結会計年度末に比べ57百万円の増加となりました。主な要因は投資有価証券が70百万円増加したことによります。

（負債）

流動負債は3,718百万円となり、前連結会計年度末に比べ408百万円の増加となりました。主な要因は支払手形及び買掛金が180百万円、短期借入金が300百万円の増加に対し、賞与引当金が36百万円減少したことによります。

固定負債は843百万円となり、前連結会計年度末に比べ26百万円の減少となりました。主な要因は長期借入金が49百万円減少したことによります。

（純資産）

純資産合計は5,370百万円となり、前連結会計年度末に比べ51百万円の減少となりました。主な要因はその他有価証券評価差額金が66百万円の増加に対し、利益剰余金が117百万円減少したことによります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後のわが国経済の先行きは、依然として不透明であり、当社及びグループ企業を取り巻く事業環境も引続き厳しい状況であることが予想されますが、現段階におきましては、平成27年５月12日付「平成27年３月期決算短信」で公表いたしました平成28年３月期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

今後、業績予想数値に修正が生じる場合は速やかに公表いたします。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号　平成25年９月13日。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号　平成25年９月13日。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第７号　平成25年９月13日。）等を当第１四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第１四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成27年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成27年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	938,032	966,296
受取手形及び売掛金	3,171,093	2,942,344
商品及び製品	2,003,554	2,428,889
その他	114,042	148,644
貸倒引当金	△58,400	△45,500
流動資産合計	6,168,322	6,440,675
固定資産		
有形固定資産		
土地	933,126	933,126
その他（純額）	991,017	980,649
有形固定資産合計	1,924,144	1,913,776
無形固定資産	6,305	5,740
投資その他の資産		
投資有価証券	861,716	932,243
退職給付に係る資産	102,760	102,407
その他	629,383	626,033
貸倒引当金	△89,638	△88,335
投資その他の資産合計	1,504,222	1,572,349
固定資産合計	3,434,671	3,491,866
資産合計	9,602,994	9,932,541
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,559,887	1,740,830
短期借入金	1,258,372	1,558,372
1年内償還予定の社債	58,000	58,000
未払法人税等	12,571	6,144
賞与引当金	72,200	35,825
売上割戻引当金	10,445	9,450
返品調整引当金	38,014	34,039
その他	300,690	275,721
流動負債合計	3,310,180	3,718,382
固定負債		
社債	87,000	87,000
長期借入金	292,612	243,019
その他	490,376	513,179
固定負債合計	869,988	843,198
負債合計	4,180,168	4,561,580

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成27年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成27年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,857,196	1,857,196
資本剰余金	1,577,320	1,577,320
利益剰余金	4,405,870	4,288,068
自己株式	△23,233	△23,333
株主資本合計	7,817,153	7,699,251
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	298,491	365,307
土地再評価差額金	△2,793,129	△2,793,129
退職給付に係る調整累計額	100,310	99,530
その他の包括利益累計額合計	△2,394,327	△2,328,290
純資産合計	5,422,825	5,370,961
負債純資産合計	9,602,994	9,932,541

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成26年４月１日 至　平成26年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成27年４月１日 至　平成27年６月30日）
売上高	2,201,369	2,035,197
売上原価	1,489,064	1,371,436
売上総利益	712,304	663,761
返品調整引当金戻入額	33,544	38,014
返品調整引当金繰入額	29,838	34,039
差引売上総利益	716,010	667,736
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	30,748	29,668
販売促進費	134,419	142,877
広告宣伝費	17,350	18,236
貸倒引当金繰入額	△24,900	△12,444
役員報酬	18,648	20,220
給料手当及び賞与	261,544	260,077
賞与引当金繰入額	35,750	35,825
退職給付費用	37,057	28,840
福利厚生費	48,183	26,459
旅費及び交通費	117,574	116,842
減価償却費	15,877	18,392
その他	93,570	96,598
販売費及び一般管理費合計	785,825	781,593
営業損失（△）	△69,815	△113,857
営業外収益		
受取利息	109	23
受取配当金	6,148	6,144
不動産賃貸料	11,099	12,247
貸倒引当金戻入額	－	23
その他	1,275	1,867
営業外収益合計	18,633	20,305
営業外費用		
支払利息	5,753	4,328
社債利息	552	394
不動産賃貸費用	9,549	7,151
貸倒引当金繰入額	427	－
その他	410	1,533
営業外費用合計	16,692	13,408
経常損失（△）	△67,874	△106,960
特別利益		
投資有価証券売却益	－	21,878
特別利益合計	－	21,878

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成26年４月１日 至　平成26年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成27年４月１日 至　平成27年６月30日）
税金等調整前四半期純損失（△）	△67,874	△85,082
法人税、住民税及び事業税	1,320	1,320
法人税等調整額	449	△782
法人税等合計	1,769	538
四半期純損失（△）	△69,643	△85,620
親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△69,643	△85,620

（四半期連結包括利益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成26年４月１日 至　平成26年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成27年４月１日 至　平成27年６月30日）
四半期純損失（△）	△69,643	△85,620
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,007	66,816
退職給付に係る調整額	△1,041	△779
その他の包括利益合計	12,966	66,036
四半期包括利益	△56,677	△19,583
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△56,677	△19,583
非支配株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自平成26年４月１日 至平成26年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）1	四半期連結損益計算書計上額（注）2
	きもの事業	ジュエリー事業	ファッション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,455,069	311,851	434,448	2,201,369	－	2,201,369
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－
計	1,455,069	311,851	434,448	2,201,369	－	2,201,369
セグメント利益又はセグメント損失（△）	△43,008	1,722	15,957	△25,328	△44,486	△69,815

（注）１．セグメント利益又はセグメント損失の調整額△44,486千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は総務・人事・経理・情報部門等の管理部門に係る費用であります。

２．セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自平成27年４月１日 至平成27年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）1	四半期連結損益計算書計上額（注）2
	きもの事業	ジュエリー事業	ファッション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,371,462	299,283	364,451	2,035,197	－	2,035,197
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－
計	1,371,462	299,283	364,451	2,035,197	－	2,035,197
セグメント利益又はセグメント損失（△）	△68,646	1,164	△8,375	△75,857	△38,000	△113,857

（注）１．セグメント利益又はセグメント損失の調整額△38,000千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は総務・人事・経理・情報部門等の管理部門に係る費用であります。

２．セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。